

- 1 業績
- 2 部門別売上高(連結)
- 3 容器別販売数量推移(単独)
- 4 飲料市場の動向
- 5 営業 / 中長期計画

2006(平成18年)4月期
第1四半期決算補足資料

2005.9

1. 業績

		第1四半期 (5～7月)					中間期		通期		
		2004(平成16)年 4月期 実績		2005(平成17)年 4月期 実績		2006(平成18)年 4月期 実績		2006(平成18)年 4月期 予測		2006(平成18)年 4月期 予測	
		金額(百万円)	金額(百万円)	対前期比 増減率	金額(百万円)	対前期比 増減率	金額(百万円)	対前期比 増減率	金額(百万円)	対前期比 増減率	
連 結	売上高	61,450	71,804	16.9%	74,900	4.3%	150,800	6.9%	283,000	7.3%	
	粗利益	30,497	36,364	19.2%	37,567	3.3%	76,758	8.3%	142,756	7.0%	
	販売費及び一般管理費	27,736	31,089	12.1%	33,278	7.0%	65,158	9.4%	122,056	7.3%	
	営業利益	2,760	5,275	91.1%	4,289	-18.7%	11,600	2.5%	20,700	5.0%	
	経常利益	2,567	5,124	99.6%	4,198	-18.1%	11,400	2.8%	20,200	5.1%	
	特別損益	-13	0	-	50	-	-13	-	-53	-	
	当期純利益	1,262	2,762	118.8%	2,262	-18.1%	6,300	1.9%	11,100	6.2%	
	E P S	27.92円	61.60円		50.61円		140.83円		248.13円		

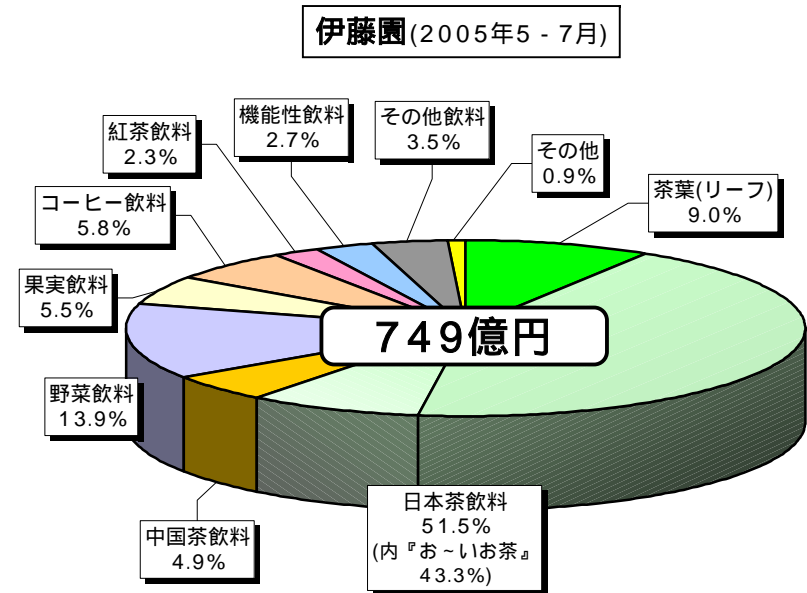
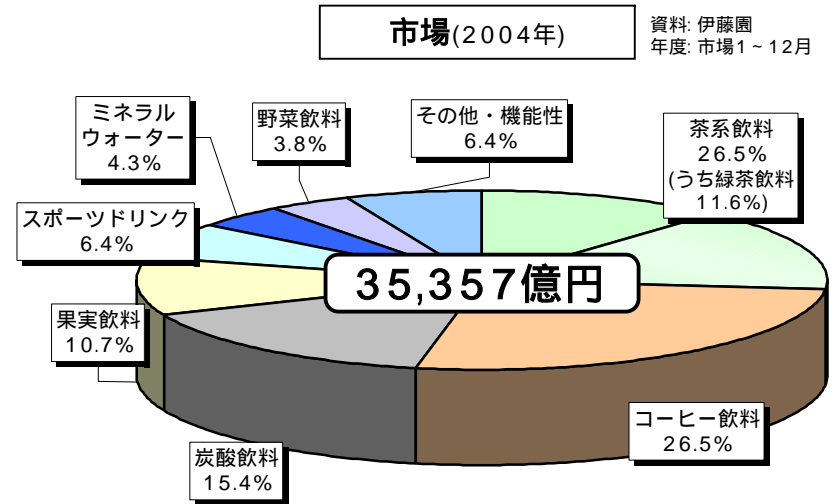
単 独	売上高	60,586	70,865	17.0%	73,823	4.2%	148,430	6.7%	278,300	7.0%
	営業利益	2,823	5,159	82.7%	4,133	-19.9%	11,600	3.2%	20,600	5.6%
	経常利益	2,730	5,131	87.9%	4,347	-15.3%	11,460	3.1%	20,200	5.5%
	当期純利益	1,521	2,873	88.9%	2,508	-12.7%	6,574	36.8%	11,500	24.3%
	1株当たり配当金	-	-		-		35円		70円	
	E P S	33.63円	64.07円		56.10円		147.06円		257.26円	

2. 部門別売上高(連結)

		第1四半期(5~7月)					
		2004(平成16)年 4月期実績		2005(平成17)年 4月期実績		2006(平成18)年 4月期実績	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前期比 増減率	金額 (百万円)	対前期比 増減率	
売上高		61,450	71,804	16.9%	74,900	4.3%	
内訳	茶葉(リーフ)	6,789	6,549	-3.5%	6,739	2.9%	
	飲料(ドリンク)	54,095	64,595	19.4%	67,468	4.4%	
	他	565	659	16.7%	692	4.9%	
飲料 (ドリンク)	日本茶	30,976	38,600	24.6%	38,609	0.0%	
	お~いお茶	25,451	32,102	26.1%	32,453	1.1%	
	中国茶	4,463	4,829	8.2%	3,696	-23.5%	
	野菜	6,289	7,172	14.0%	10,387	44.8%	
	果実	4,001	3,796	-5.1%	4,085	7.6%	
	コ-ヒ-	3,621	4,192	15.8%	4,309	2.8%	
	紅茶	1,583	1,817	14.8%	1,759	-3.2%	
	機能性	1,928	2,398	24.4%	2,025	-15.6%	
	その他	1,232	1,787	45.1%	2,597	45.3%	

注: 2005年4月期中間決算より飲料関連事業の「機能性」に含めていた一部の製品を「その他」に含めて表示することに変更いたしました。尚、比較を容易にするため、前第1四半期につきましても同一基準に基づき、区分表示しております。

市場及び当社の部門別売上高構成比

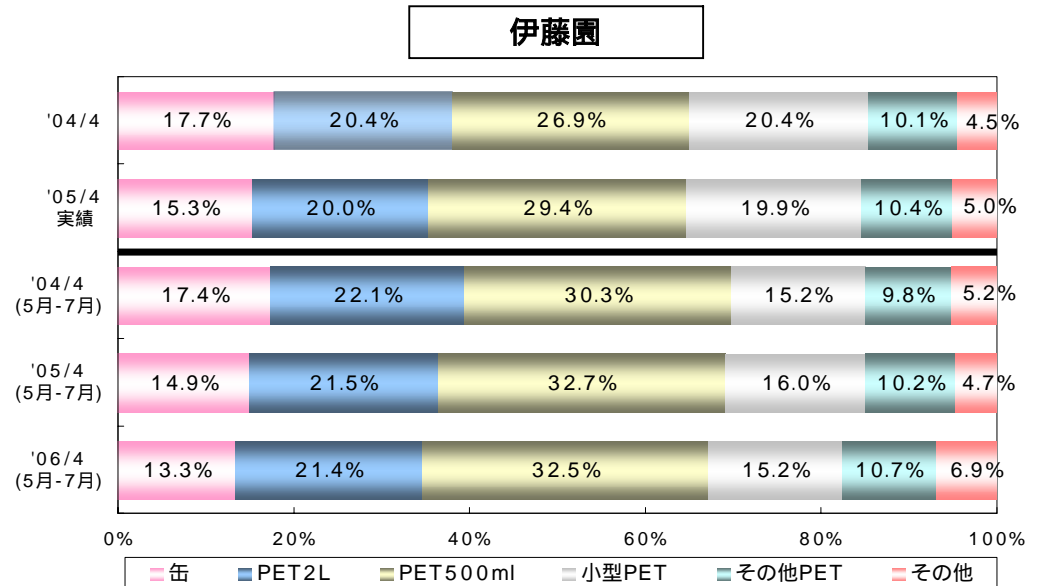
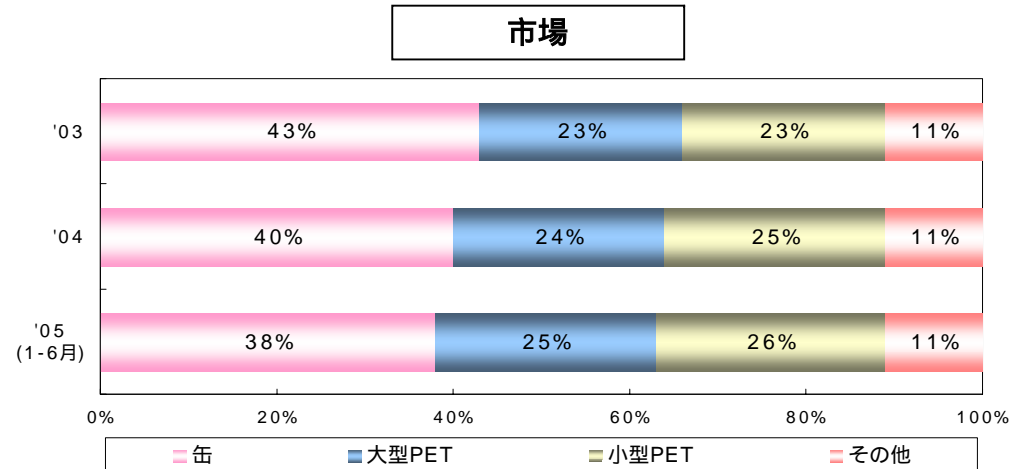


3. 容器別販売数量推移(単独)

容器別販売数量

		第1四半期(5~7月)					
		2004 (平成16)年 4月期 実績		2005(平成17)年 4月期 実績		2006(平成18)年 4月期 実績	
		数量 (千ケース)	数量 (千ケース)	対前期比 増減率	数量 (千ケース)	対前期比 増減率	
飲料販売数量		30,327	36,038	18.8%	38,049	5.6%	
容器別	缶	5,273	5,369	1.8%	5,046	-6.0%	
	PET計	23,489	28,991	23.4%	30,374	4.8%	
	PET 2L	6,695	7,753	15.8%	8,159	5.2%	
	PET 500ml	9,205	11,787	28.0%	12,369	4.9%	
	小型PET	4,620	5,782	25.2%	5,785	0.0%	
	その他PET	2,967	3,667	23.6%	4,060	10.7%	
その他		1,564	1,677	7.2%	2,628	56.7%	

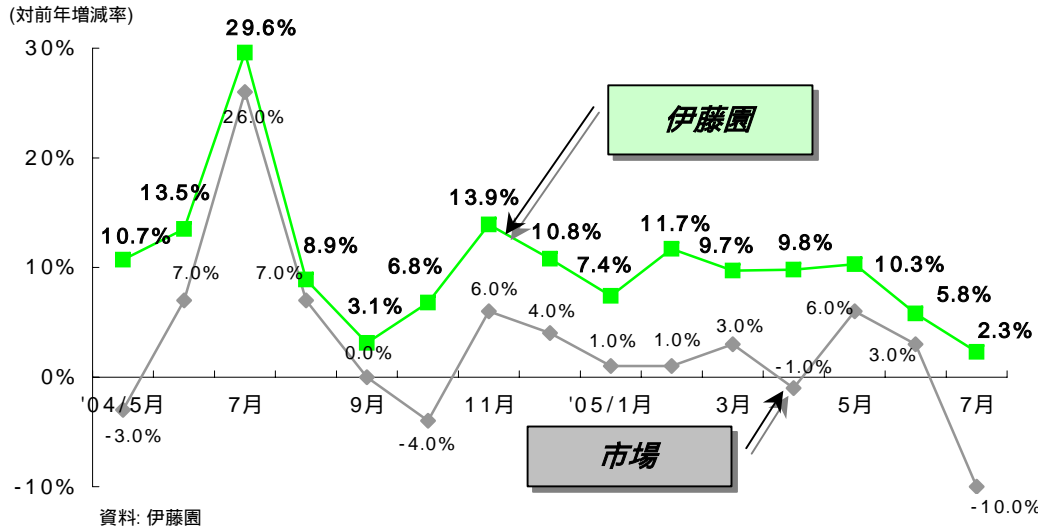
市場及び当社の容器別売上高構成比(数量ベース)



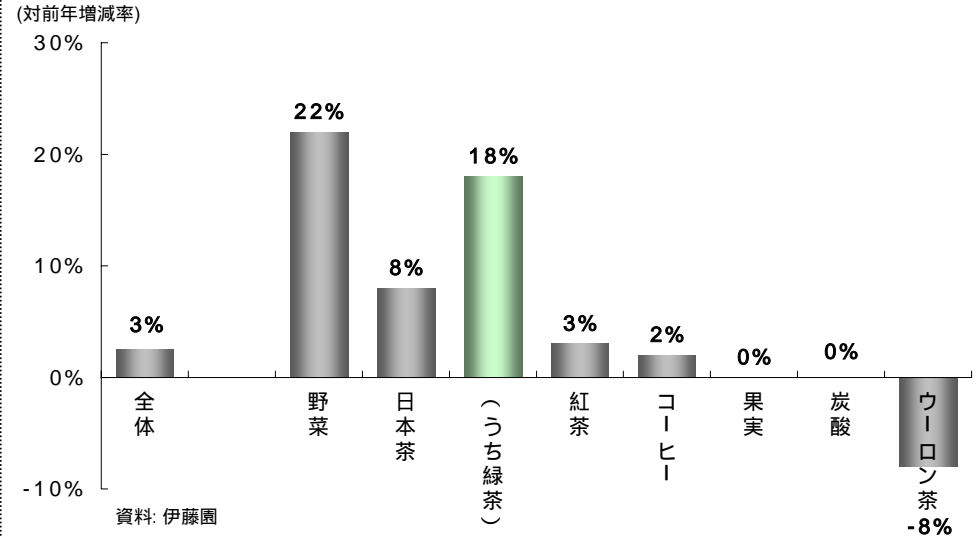
資料: 伊藤園、年度: 市場1~12月、伊藤園 5~4月

4. 飲料市場の動向

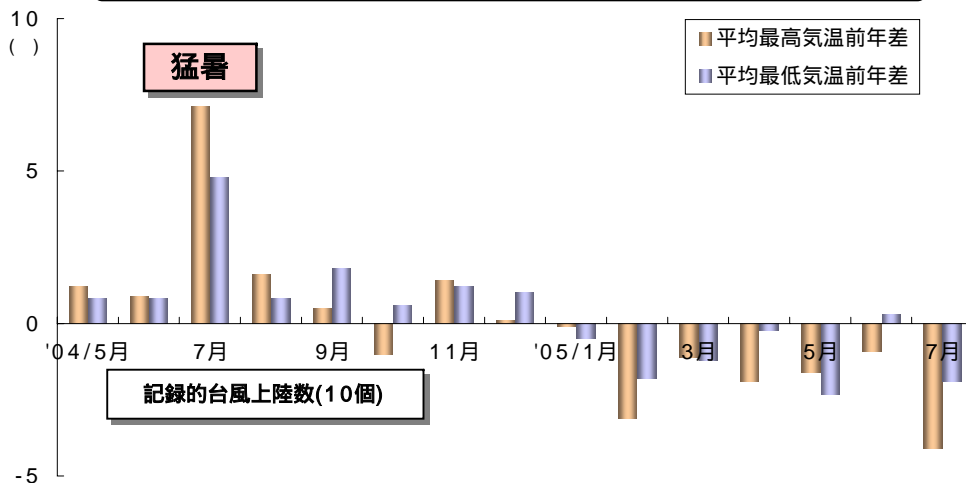
当社及び飲料市場の月次販売動向 (数量ベース)



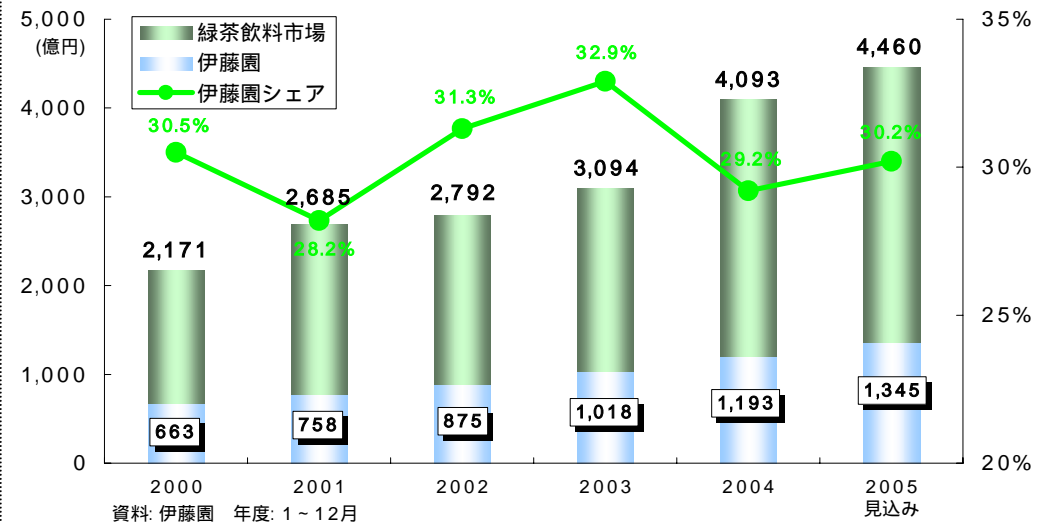
飲料市場におけるカテゴリー別増減率 (2005年/2004年 1~6月累計、数量ベース)



東京地区における平均最高・最低気温前年差



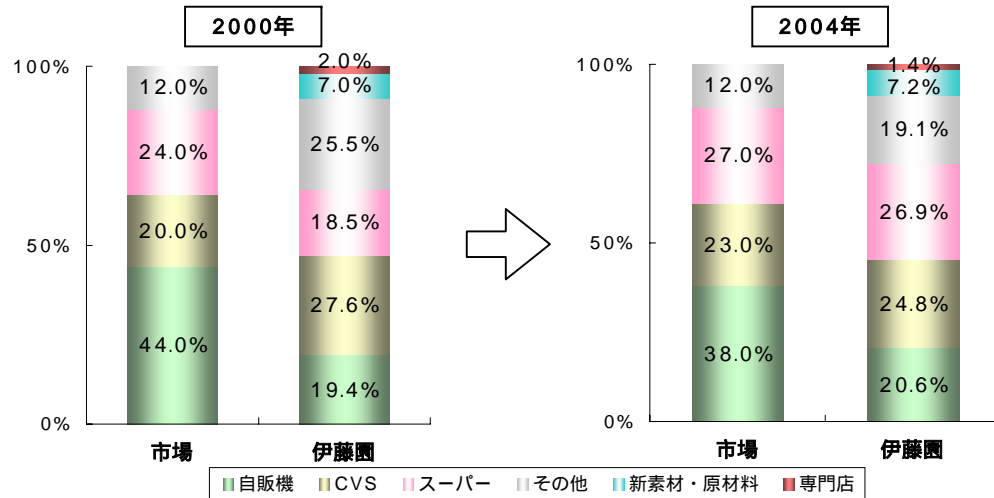
緑茶飲料市場及び当社シェアの推移



5. 営業 / 中長期計画

市場及び当社の販売ルート別売上高構成比の推移

資料: 伊藤園 年度: 伊藤園 5~4月、市場: 1~12月

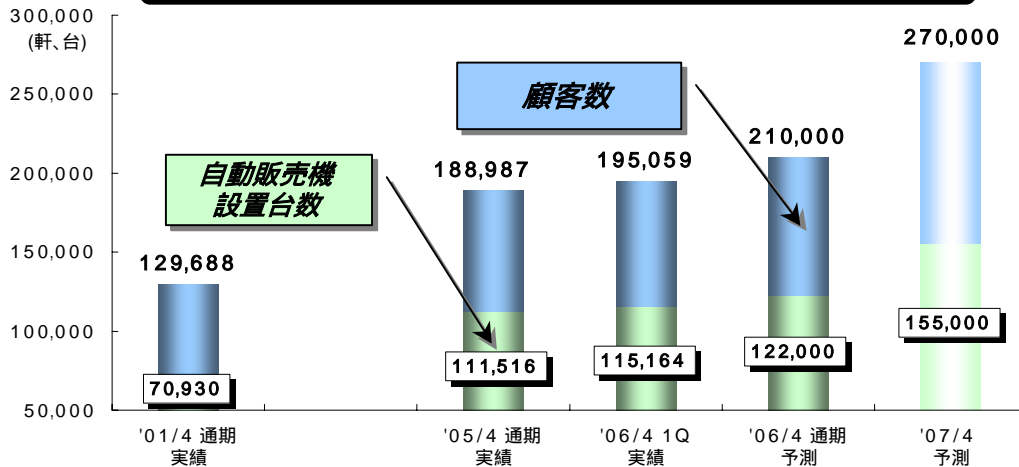


- 常に新しい食文化を創造し、
世界に広げる伊藤園 -

2007(平成19)年4月期

連結売上高	3,000億円以上
ROE	17%
ROA	9%
EPS	250円以上

当社の顧客数及び自動販売機設置台数の推移(単独)



2012(平成24)年4月期

連結売上高	5,000億円以上
-------	-----------

当資料取扱い上の注意点

当資料は伊藤園の現在の計画、見通し、戦略などのうち歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報から得られた伊藤園の経営者の判断に基づいております。従いまして、これら業績見通しのみで全面的な依拠することは控えるようお願い致します。実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える重要な要素には、以下のようなものが含まれます。すなわち、天候、特に夏場の低温 異物混入等の製品事故 伊藤園の事業領域を取り巻く経済情勢、特に夏場の低温 異物混入等の製品事故 伊藤園の事業領域を取り巻く経済情勢、特に消費動向 変わりやすい顧客嗜好などを特徴とする激しい競争にさらされた市場の中で、顧客に受け入れられる製品やサービスを伊藤園が企画・開発し続けていく能力、などです。ただし、業績に影響を与える要素はこれらに限定されるものではありません。また当資料は、あくまで伊藤園をより深く理解していただくためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。さらに当資料に記載されている市場などのデータ等におきましても、当社が信頼に足りかつ正確であると判断した情報に基づき作成しておりますが、将来の予測のみならず過去の部分も含めて、見直し等により予告なしに変更することがありますのでご注意ください。